

バスター週報

第1385号
昭和四十八年十一月五日
月曜日発行
Director Koiti Mori
Redator Shion Oda
Rua Pres. Vargas 188
C. Post. 112
Fone 40 BASTOS
C. P.
Anua 1 Cr. # 35.00
Adiant.

Nº1385, BASTOS, 5 de NOVEMBRO de 1973. O PROGRESSISTA, REG. Nº 2695 SÃO PAULO. A. P.

水紋 45

北方領土はいつ返るだろう

返るだろう

A 田中角栄首相が大一座で欧州にのり込み、佛、英、西独を証訪して、最後に目的地ソ連を訪問して、ブレジネフ、コスイギンなどの主脳部と会談したね。

B うん、うん。

A 出発前から力腦ちからごころを入れて、千島返還に関する回答をしてくれなければ、ソ連提唱のシベリア開発問題にも手をつけるわけにはいかん。と、強腰だったね。

B うん、うん。

A 实际会談して、予定の行動を起したが、ソ連の主脳は、返すとも返さぬとも返事をしない。まるで無言一点張りだった。こういうではないか。

B それ、まだ非公式には外務省筋、駐日ソ連外交官、訪ソ代議士など、度々千島返還問題には触れていたらしいが、ソ連主脳の発言では「千島問題は解決」とばかり一歩も内に足を踏み入れる隙間もなかったようだった。

A 「解決済み」というのは、どういうことだろう。

B いや僕も知らないので、いろいろ臆測おくそくしてみたが、よく判らん。ボツダム宣言では日本は戦争で手に入れた領土は勿論、勝手に領土扱いをしたものは全部解放すべきだ、という意味の一條があることは、知っていたが、だから、ボツダム宣言を受諾した以上、朝鮮は独立するし、台湾は中華民国へ当時蔣介石、南樺太はソ連に、それぞれ取られてしまった。

A 米艦ミゾリー号の艦上で調印式がすむと、領土を手放したわけだが、ソ連は南樺太を領収し、ついでに千島全部を占領してしまっただ。

B そりゃ、おかしいじゃないか。敗戦日本には、何をされても抗議は云えなかったのかねえ。

A どうも、そうらしいな。何しろ当時態で、テンヤワンの有様だった。何かんとしていたんだな。

WAKAMOTO

消化不良 食欲不振

MÁ DIGESTÃO INAPETÊNCIA
ENZIMAS + COMPLEXO B + MINERAIS

百倍強力

WA KA MO TO



A だって、吉田内閣があつたじゃないか。外務省あたりで手を打ちそうもないわ。わしいことは知らぬが、ほつておいたわけではあるまい。占領されてしまった理由も、外務省あたりでは知っていらる筈だ。ただ、国民の大部分は知らなかつた。た。まして吾々はブラッセルに任んでいらんだもの、新聞にでものせてくれぬ限り判るわけがない。ソ連という国は昔からドンヨクな国で、先進国には弱い。後進国には非道な手を打つていじめたものだ。

A 敗戦日本の自失につけ込んで横車を押したのだと思つていた。アメリカが沖繩を軍事的に占領したので、それに対応するたために千島を占領したものと思つたものだ。

A アメリカは二十何年ぶりで沖繩を返還してくれた。だから僕も当然ソ連も千島を返すものと思つていた。さく処によると、ソ連は、エトロフやクナシリなど列島の艦隊、百何十の潜水艦、軍用機など何百あろうかわからんという。いざとい

うときは、いつでもアメリカと戦う準備だ。

A まるでイスラエルがシナイ半島をもぎとって、スエズ運河に半永久的な土壌を築き兵舎をそのうしろに建築して来たというから、ああなると、もう返す気なんか失せてしまおうらしいな。

B ソ連のは、それもあがあるが、もつと外に重大な根拠があるんだ。実は前に一度耳にしたことがあるとも思うんだが、確かかなことは、近頃松森留蔵老から拝借した雑誌に、それがのっているんだ。なるほど、これじゃ返すわけがないと、はじめで知ったわけだ。

A 第二次世界大戦の終末、迫りかき口会議というのがあった。米英佛が大戦終結の相談をしたとき、領土拡大の件をとりきめたのだそう。その後マルタ協定というものを催して、多分そのときソ連も招待され、スターリンに参戦をすすめたんだらう。ソ連はそれまでじっと概念を待っていたんだ。

A 日本は大戦を終結する意向が強く動きはじめたときだったから、近衛さんをおおと派遣して講和の仲介をとって、ソ連は連合側へ参加して関東軍をやつつけた。それはマルタ協定でソ連に好餌を手えて米が引張り込んだからだ。つまり参戦してくれば千島をやる約束をしたんだ。

A ひでいことをするじゃないか。日本の島を、こっちの知らぬ間にソ連にくれてしまうなんて、全く無茶な話だ。

B ソ連が千島はすでに解決済みというのには、その意味だったわけだ。それだから、千島問題に限り以降発言せぬ理由は、マルタ協定の約束とつながるからだ。まだあるんだ。米講和条約乗港会議の時吉田元首相が出かけて行ったね。

その時の条約、第二條C項に日本は千島の領有権を放棄する事がある。この千島の領有権を放棄する点があり、領土不拡大方針を矛盾する点があり、連合軍にもミスがあるわけだ。この二つを解決しない限り千島返還はモノにならないわけだ。条約は安条条約にならなかつた。日本が期限切れに際し、保安条約を継続せず、打ち切つてしまつて、其の旨を世界に通告すれば、千島放棄の項は取りのぞくことには出来るが、マルタ協定の方はそんなわけにいかない。ソ連と友好的な政変、共産党なら話合が出来たらうという事だ。

この説明をした人は、共産党の外交政策委員長代理、松本善明氏だ。ソ連が千島を返さぬもう一つの理由は、あ

ベコベ米の基地にされては大変だ。米軍は基地を作ることかできるという事だ。だから、安条条約を廃棄せぬ限り、ソ連の用心は解けぬわけだ。

A なかなか、ややこしいな。千島を元通りにするために共産産党に政権は渡されぬな。かといつて、今の保守政で返してくれぬ、というのも困る。

B 松本共産氏の説明だと、宮本共産党書記長が団長となり、五十九集共産党大会へ出席した際、ソ連の指導部と話あつて、大体意見の一致を見たという。それによると、日本の独立、中立が実現したら、南千島の返還について平和的に話し合うと約束し、七一年九月スロフ政治局員が宮本書記長及び代表団にその約束の再認識をしている。

A 田中首相、先月訪ソの際千島問題を取上げてくれれば、他の会談は無用だとはかりかんでみたが、結局、千島問題は来年に持ち越すことになつた。これは一つの進歩だと大いに自慢をしたが、共産党の方が一枚上だ。千島問題に限つては一枚上かも知れぬ。

問題に、今の話でも共産党が政権を握つた時の話で、日米安条条約も廃棄するだらうから、条件はそろつてくるし、親

法律御相談

雇用人の雇用契約を

確実にしておくこと
後日問題がおきないように
するには「契約書」が大切
です。

労働法・民事・刑事法

会計事務一切

農家でも帳簿を確実に

一切は当事務所へ御相談下さい
プレジデント ヴァルガス街一八九番地

DR. DR. 石川雅宏
小林平行

郵函 一〇三番
電話 一〇五番
一八〇番

Organização Rio Branco S/C
ADVOCACIA CONTABILIDADE E DESPACHOS

メチオニナ
DL-METIONINA 99%

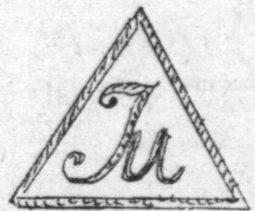


SUMITOMO

タンパク質(肉・卵等)のもと
卵を大きく、産卵率を上げる
肝臓に脂肪がつかない様色々の中毒症に



AGROPEC



T. USHIAMA

類づき合という関係もあって、うまくいくだろう。うまくいっても十年先きだな。

A 十年って、十年先きに共産党が政権を握るのかい。

B さあ、そいつは僕には判らんが、共産党ではどういっているんだ。共産党の千島返還要式は、日本はアメリカと手を切っているのだから、日ソ共同宣言で決めた通り、日ソ平和条約を結び、ハポマイ、シコタン両島をかえしてもう。次は柔港条約二条C項放棄を関係各国に通告し、あとの島々(南千島)を話し合いて返してもらおうという二段がまえだぞうだ。

A 共産党に政権が廻った時の話だな。無論どうも、しかし仲々鼻息が荒いからよほど進出するよ。此の話は次の機会にゆずろう。

墓参り

父に似し白髪となり墓参る 仙舟

父は白髪の多い質で死んだ頃は真白だ。自分も父に似て白髪が多く五十才で、真白になりかけている。墓参りの時、父を思ふのである。

事故にもいろいろ

リオのサントス、ズモン空港では滑走路を走っている飛行機が最後まで滑走せず、とうとう海に突っ込んでしまふという事故があった。自動事故にも珍らしいケースがある。

去る十月二十五日C区の十六歳の少年が自家用車にのり町へ用足しに行く途中、一人の伯人少年をはねとばし、負傷させたが、ひき逃げするつもりでもなかった。ところが、慌てて姿勢を立てた途端に前方から来るくるまぶっかいてしまった。人をはねとばし、その上衝突したのだから、何と運の悪い話であるが、告発されず、示談ですむことになったらしい。

一人には治療費、他方には修理代、自分の車も損傷というわけだ。未成年者が公然とクルマを乗りまわす例はよくあるが、やはり法には従わねばいかならぬ。

御礼

金一封

右は御母堂つね様の香通返しの代りとして御返されました。厚く御礼申上げます。

溝畑多一郎様
バストス高野山同心会

三笠艦乗組員最後の人物

佐藤 国松翁

バストスにて健在

先日シネマ館の映写技師福馬氏の案内で三笠艦乗組最後の人物佐藤国松翁を訪問した。翁は九十二歳だそうだが、一見六十歳代の若若しきで、懐旧談を語ってくられた。三笠とは七十年前の白露の戦いの日本海々戦に於てロシアのバルチック艦隊を全滅せしめた皇國の興廢此の一戦に在り、... 有名な東郷平八郎元帥の乗組した旗艦で「日進」「春日」と共に英國ウイリス造船所で出来上つた新造船で、速力一八ノット、排水量一五、四〇トン、三十口径砲四門、一五口径砲十四門、魚雷發射管四門という世界一といわれた軍艦だったという。白露開戦が明治三十七年二月八日、日本海大海戦は翌三十八年だから七〇年もの昔のことだ。

此の佐藤さんのサーラの壁面に勲八等白色桐葉章の章状とその左に明治大帝の御写真、次が水兵姿の佐藤氏の若き日の写真と並んで東郷さんの写真がかかっている。

佐藤さんが三笠の乗組員であつたのは日本海かう凱旋して佐世保港内で原因不明の爆発を起し沈没する迄であつた。大海戦ではさきに旅順港外で敵の敷設水雷に触れて沈没した主力艦初瀬、八島の欠を補うため、代用主力艦として陣頭に立ち、この戦才をおびただしい敵弾を浴び、死者七〇、負傷者二百を出すほどの苦戦を強いられた。日進の乗組員は全部で三百八十人位であつた(翁の話)そのうちから、その七割強が死傷したほどの勇奮ぶりが判ろうというものである。

佐藤翁は、明治四十四年まで海軍に在籍し、三等兵曹を最後に除隊した。その後、昭和十二年にブラジルに移住した。出生地は秋田縣で、北海道遠軽町に住み、渡伯後の苦しい生活が続いたときの心の支えとなつたであろう明治大帝の御写真と東郷元帥の写真は今も私どもを見守つていろ。

翁の話は、司馬遼太郎の評判作「坂の上の雲」の舞台だ。後年山本五十六が当時少尉で、日進の測距儀をのぞいていた姿など、また仁川襲撃から旅順口閉塞までの激戦などの思い出、さては日本政府の戦費予算が六億円と聞き、その巨額におどろいた話など、この人でなければの興味深々たる話だ。

福馬映写技師が日本での三笠乗組員最後の人が亡くなつたことを告ると翁は、「私はブラジルに来ていたので今度の大战中の食糧難にも遇わず生きて居ると大

笑された。佐藤翁の御健康を祈りつゝ、露家の方々に見送られて帰途についた。 勝 南

Artefatos de Arame Paulista

ガイオーラデ

アラメ製作所

迅速丁寧

益々好評の福瀧のガイオーラノ御注文に応じ御指定通り色々製作しております。製品は出来得る限り入念に事を致して居ります故、多少に拘らず御用命をお願い致します。

アントニョジョン街二十五番地
シャーカー 小林さんの向側

レナツト福龍

CEP. 四十一番
電話、三六九番

御礼

故父上坂口房吉様の御葬儀に当り香奠返しとして左記の御寄贈がありました。ありがたく御礼申し上げます。

- 金一封 バストス南米本願寺
- 金一封 バストス仏教婦人会

坂口義一様

御礼

故父上坂口房吉様逝去の際香奠返しとして御寄贈下さいました。厚く御礼申し上げます。

- 金一封 バストスPL教団円心会
- 金一封 バストスPL教団婦人会
- 金一封 バストスPL教団壮年会
- 坂口義一様

十一月四日(日)九時半 五日(月)八時
 松竹 超大作 **嫉妬** 岩下志麻 細川俊之 南原宏治
 天竺色 浅岡ルリ子 植摩那 オールスター
 情死は果して偽装の心中か?石のように嫉妬に燃ゆる岩下志麻、嵐のように虚飾に舞う浅岡ルリ子ノ

十一月六日(火) 七日(水) 両夜とも八時
 長篇記 **青春** 第五十回全国高校 オリンピックの
 録映画 野球 選手権大会 市川崑 監督
 天然色

十一月九日(金)八時 十日(土)九時半
 松竹 **怪談旅行** フランキー堺 川崎あかね
 総天 森田健作 野川由美子 ケーシ高峰
 然色 日色ともえ 三木のり平

十一月十一日(日)九時半 十二日(月)八時
 東宝 **山本五十六** 三船敏郎 司葉子 加藤大助
 然色 加山雄三 柳永二郎 辰巳柳太郎
 黒沢年男 森雅之 松本幸四郎

十一月十三日(火) 十四日(水) 両夜とも八時
 東宝 **君に幸福を** 船木一夫 東恵美子
 然色 内藤洋子 小園久乃
 小鹿 敦 浦辺糸子

十一月十六日(金)八時 十七日(土)九時半
 松竹 **故郷** 山田洋次原作監督 倍賞千恵子 前田吟
 然色 総天 超天作 井川比佐志 笠智衆
 美しい瀬戸内海の島々(廻るい未来を求めて生きる妻と夫、魂のふれ合い、現代日本の故郷を衝く感動大作)

Aviso de Cine Pastos

御礼

このたびバストスをはじめ聖市その他の地方からのお方達の御協力を頂き、私の父霜出静二の慰碑を建立していただき誠に有難く家族一同衷心より厚く御礼申し上げます。
 父は一徹者でありまして生前何かと皆様方の御氣に入らぬ言動も多々あった事と存じますが、何卒御宥恕の程願います。父はバストス在植中いくらか公益の為に尽したという事を最後の誇りとして居った様でございますが皆様からこのように立派な記念碑を建てただけ程の実績はなく御友人方が御相談の上、愛するバストスを永眠の地としていたにも拘らずカンピナスで他界致しましたことを不憫に思われ慰霊を建てていただいたものと承って居ります。
 この御手厚い催しに対して何と御礼申上るべきか言葉もありません。皆様の亡父に対する深い御友情に唯々感謝申し上げますのみであります。
 どうも誠にありがとうございます。
 一九七三年十一月二日

御礼

私共の長男修一儀去る十月三十日午後三時半頃トッパンよりの帰途事故に会いました際、大勢の皆様に見舞いにこの御配慮並びに御助力を頂きました上多大の御恩舞と温かいお言葉を頂きました事より御礼申し上げます。
 本人も気が転動して居りまして一々皆様の御名前を覚えて居りませんので、御日お会いした際御礼申忘れる事もあるかと存じますが、御ゆるし願います。
 本人の負傷は幸にも軽い方で経過も宜しく退院し、自宅で静養しておりますので御安心下さい。
 誠に失礼とは存じますが紙上を以って右御礼申上げます。

霜出家を代表して
 長男 霜 出 猛
 山本光治
 バストス在住の皆々様